



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月29日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社ゼンリン

コード番号 9474 URL <https://www.zenrin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高山 善司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレート本部長 (氏名) 戸島 由美子 TEL 093-882-9050

四半期報告書提出予定日 2019年10月30日 配当支払開始予定日 2019年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	26,803	△4.8	△334	—	△65	—	△224	—
2019年3月期第2四半期	28,168	8.3	738	57.0	977	34.8	587	175.3

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △1,062百万円 (—) 2019年3月期第2四半期 167百万円 (△53.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△4.29	—
2019年3月期第2四半期	11.16	10.32

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	65,707	40,019	58.3
2019年3月期	69,932	41,722	56.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 38,300百万円 2019年3月期 39,686百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2020年3月期	—	12.50	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,800	0.1	5,900	1.3	6,300	1.6	4,000	24.7	76.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	57,301,365株	2019年3月期	57,301,365株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	5,013,919株	2019年3月期	5,025,987株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	52,277,790株	2019年3月期2Q	52,614,705株

（注）期末自己株式数には、「役員株式給付信託（BBT）」及び「従業員株式給付信託（J-E S O P）」の信託財産として資産管理サービス信託銀行（株）（信託E口）が保有する当社株式（2020年3月期2Q 344,020株、2019年3月期 356,755株）が含まれております。また、資産管理サービス信託銀行（株）（信託E口）が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2020年3月期2Q 354,041株、2019年3月期2Q 370,397株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は2019年11月13日（水）に当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(セグメント情報)	9
3. 補足情報	11
中長期経営計画(ZGP25)で区分した各事業の販売実績	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、消費税増税に伴う個人消費等への影響が懸念されるなど、先行きは不透明な状況となっております。

このような環境の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高26,803百万円(前年同期比1,364百万円減少、4.8%減)、営業損失334百万円(前年同期比1,073百万円悪化)、経常損失65百万円(前年同期比1,043百万円悪化)、親会社株主に帰属する四半期純損失224百万円(前年同期比811百万円悪化)となりました。

従来より、当社グループの売上高は、季節的変動が著しく、第4四半期連結会計期間に売上が集中する傾向にあります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、「2.(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの変更等を行っております。

以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメントに組み替えた数値で比較しております。

#### (地図データベース関連事業)

当社グループの主力事業であります地図データベース関連事業につきましては、企業・自治体向け住宅地図データサービスが堅調に推移したものの、前期発生した受託データ販売の反動減等により、売上高は減少いたしました。損益面では、減収や人件費などの一般管理費の増加により、セグメント利益が減少いたしました。

以上の結果、当事業の売上高は22,204百万円(前年同期比744百万円減少、3.2%減)、セグメント損失は379百万円(前年同期比962百万円悪化)となりました。

#### (一般印刷関連事業)

一般印刷関連事業の売上高は1,820百万円(前年同期比95百万円減少、5.0%減)、セグメント損失は9百万円(前年同期比24百万円悪化)となりました。

#### (その他)

その他につきましては、マーケティングソリューション関連の売上が減少したことなどにより、売上高は2,778百万円(前年同期比525百万円減少、15.9%減)、セグメント利益は21百万円(前年同期比79百万円減少、79.1%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、季節的変動の影響により受取手形及び売掛金が減少したことなどから65,707百万円(前連結会計年度末比4,224百万円減少、6.0%減)となりました。

負債は、支払いなどにより買掛金が、納税により未払法人税等がそれぞれ減少したことなどから25,687百万円(前連結会計年度末比2,521百万円減少、8.9%減)となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上、剰余金の配当などにより40,019百万円(前連結会計年度末比1,702百万円減少、4.1%減)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は58.3%(前連結会計年度末比1.6ポイント上昇)となりました。

キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は12,797百万円(前連結会計年度末比557百万円増加、4.6%増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失が56百万円となり、たな卸資産の増加916百万円、法人税等の支払額915百万円などの減少要因がありましたが、売上債権の減少4,374百万円、減価償却費2,708百万円などの増加要因により3,834百万円の収入(前年同期比459百万円増加)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入939百万円がありましたが、有形及び無形固定資産の取得による支出2,127百万円などがあったことにより2,160百万円の支出(前年同期比9百万円減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額630百万円、リース債務の返済による支出423百万円などがあったことにより1,082百万円の支出(前年同期比1,599百万円減少)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間が概ね計画通りに進捗しており、また、当社グループの売上高が第4四半期連結会計期間に集中する傾向にあることから、2019年4月26日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,295	13,085
受取手形及び売掛金	14,001	9,677
電子記録債権	183	142
有価証券	37	5
商品及び製品	887	792
仕掛品	477	1,485
原材料及び貯蔵品	74	75
その他	1,205	1,349
貸倒引当金	△26	△20
流動資産合計	29,135	26,593
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,534	7,534
その他(純額)	7,463	7,315
有形固定資産合計	14,998	14,850
無形固定資産		
のれん	200	352
ソフトウェア	10,665	9,871
その他	2,589	2,862
無形固定資産合計	13,454	13,086
投資その他の資産		
その他	12,556	11,392
貸倒引当金	△212	△214
投資その他の資産合計	12,343	11,178
固定資産合計	40,796	39,114
資産合計	69,932	65,707

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,054	2,463
短期借入金	1,350	1,350
未払法人税等	901	282
役員賞与引当金	167	38
返品調整引当金	3	3
その他	11,264	10,561
流動負債合計	16,741	14,698
固定負債		
社債	8,191	8,167
長期借入金	1,050	1,050
役員退職慰労引当金	132	129
役員株式給付引当金	52	52
退職給付に係る負債	283	295
資産除去債務	48	53
その他	1,711	1,241
固定負債合計	11,467	10,988
負債合計	28,209	25,687
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,557	6,557
資本剰余金	13,624	13,624
利益剰余金	26,453	25,597
自己株式	△8,833	△8,816
株主資本合計	37,801	36,962
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,289	731
為替換算調整勘定	100	74
退職給付に係る調整累計額	495	531
その他の包括利益累計額合計	1,885	1,337
非支配株主持分	2,036	1,719
純資産合計	41,722	40,019
負債純資産合計	69,932	65,707

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	28,168	26,803
売上原価	16,923	16,600
売上総利益	11,244	10,202
販売費及び一般管理費		
人件費	6,330	6,190
役員賞与引当金繰入額	48	34
退職給付費用	32	187
その他	4,094	4,124
販売費及び一般管理費合計	10,506	10,537
営業利益又は営業損失(△)	738	△334
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	76	99
助成金収入	101	111
その他	139	146
営業外収益合計	325	363
営業外費用		
支払利息	11	8
為替差損	13	32
解約違約金	0	25
助成金返還損	22	—
その他	38	28
営業外費用合計	86	94
経常利益又は経常損失(△)	977	△65
特別利益		
固定資産売却益	14	0
投資有価証券売却益	—	592
特別利益合計	14	592
特別損失		
固定資産除売却損	10	21
減損損失	—	179
投資有価証券評価損	7	270
その他	—	112
特別損失合計	18	584
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	973	△56
法人税、住民税及び事業税	539	319
法人税等調整額	△88	△49
法人税等合計	451	270
四半期純利益又は四半期純損失(△)	522	△327
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△64	△102
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	587	△224



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	522	△327
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△130	△744
為替換算調整勘定	△69	△25
退職給付に係る調整額	△154	35
その他の包括利益合計	△354	△734
四半期包括利益	167	△1,062
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	232	△771
非支配株主に係る四半期包括利益	△64	△290

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	973	△56
減価償却費	2,776	2,708
減損損失	—	179
のれん償却額	227	149
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△115	△128
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△254	31
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△0	11
投資有価証券評価損益(△は益)	7	270
受取利息及び受取配当金	△83	△105
支払利息	11	8
固定資産除売却損益(△は益)	△4	21
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△588
売上債権の増減額(△は増加)	5,243	4,374
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,071	△916
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,396	△593
未払費用の増減額(△は減少)	△339	△604
前受金の増減額(△は減少)	137	735
未払消費税等の増減額(△は減少)	△567	△550
その他	△410	△290
小計	5,134	4,655
利息及び配当金の受取額	79	102
利息の支払額	△11	△8
法人税等の支払額	△1,827	△915
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,374	3,834
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	△0	△241
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,010	△2,127
投資有価証券の売却による収入	—	939
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△329
敷金及び保証金の差入による支出	△19	△392
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得に対する未払分の支払による支出	△117	—
その他	△21	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,169	△2,160
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△139	—
リース債務の返済による支出	△383	△423
配当金の支払額	△619	△630
非支配株主への配当金の支払額	△23	△26
その他	△1,515	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,681	△1,082
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	△34
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,486	557
現金及び現金同等物の期首残高	11,542	12,240
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,055	12,797

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、㈱リースシステム企画の株式取得に伴い、当第2四半期連結会計期間より、同社を連結の範囲に含めております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	地図データベース関連事業	一般印刷関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,948	1,915	24,864	3,304	28,168
セグメント間の内部売上高 又は振替高	68	235	303	85	389
計	23,017	2,150	25,168	3,389	28,557
セグメント利益又は損失(△)	582	15	597	100	698

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない仕入商品販売及びマーケティングソリューションの提供などの事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	597
「その他」の区分の利益	100
セグメント間取引消去	40
四半期連結損益計算書の営業利益	738

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	地図データベース関連事業	一般印刷関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,204	1,820	24,024	2,778	26,803
セグメント間の内部売上高 又は振替高	76	205	282	111	393
計	22,281	2,025	24,307	2,890	27,197
セグメント利益又は損失(△)	△379	△9	△388	21	△367

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない仕入商品販売及びマーケティングソリューションの提供などの事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△388
「その他」の区分の利益	21
セグメント間取引消去	33
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△334

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、マーケティングソリューションビジネスにおける会社組織の変更に伴い、㈱ゼンリンMSホールディングス(2019年4月1日付で㈱ゼンリンプラスワンより商号変更)及び㈱ゼンリンジオインテリジェンスの事業を「地図データベース関連事業」から「その他」へ異動しております。また、IoT関連取引の拡大に伴い管理区分の見直しを行ったため、㈱Will Smartの事業を「その他」から「地図データベース関連事業」へ異動しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントに基づき作成したものを開示しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「地図データベース関連事業」セグメントにおいて、ソフトウェアの減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては179百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「その他」において、㈱リースシステム企画の株式取得に伴い、当第2四半期連結会計期間より、同社を連結の範囲に含めております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては286百万円であります。

3. 補足情報

中長期経営計画(ZGP25)で区分した各事業の販売実績

(事業区分)	2019年3月期 第2四半期 連結累計期間 (百万円)	2020年3月期 第2四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	主要な製品
プロダクト事業	6,709	6,848	139	2.1	企業向け 住宅地図帳、ブルーマップ、 GISパッケージ、住宅地図データ
公共ソリューション 事業	2,267	2,490	222	9.8	中央省庁・地方自治体向け 住宅地図帳、ブルーマップ、 住宅地図データ
マップデザイン事業	383	346	△36	△9.6	企画地図、 地図ステーションナリ「matimati」シリーズ、 オリジナル地図柄グッズ、書籍
オートモーティブ 事業	8,745	7,767	△978	△11.2	カーナビゲーション用データ・コンテンツ、 自動運転・先進運転支援システム向け 高精度地図データ
IoT事業	6,154	6,029	△124	△2.0	スマートフォン向けサービス、 インターネットサービス向け地図データ、 位置情報サービス・ソリューションの提供
マーケティング ソリューション事業	3,906	3,319	△586	△15.0	マーケティングソリューションの提供、 一般商業印刷
合 計	28,168	26,803	△1,364	△4.8	